

群馬県利根郡みなかみ町

みなかみ議会だより

6月定例議会

- 25年度補正予算……1
- 後期基本計画概要…2
- 一般質問……………5

●写真/利根川のラフティング

32号

平成25年(2013年)
8月1日発行

請願3件、発議1件、報告4件、諮問2件、条例改正2件、25年度補正予算2件が提出され、審議の結果、すべての議案を原案通り可決しました。

平成25年度一般会計補正予算 (6月補正/全会一致可決)

項目	補正額	主な内容	総額
一般会計	9535万円	<p>歳入</p> <ul style="list-style-type: none"> 消防費国庫補助金…………… 780万円 農林水産業費県補助金… 1450万円 財政調整基金繰入金………… 4897万円 農林水産業債…………… 1520万円ほか <p>歳出</p> <ul style="list-style-type: none"> 国際交流費…………… 505万円 火葬場管理運営費…………… 650万円 小規模土地改良費…………… 2737万円 観光振興費…………… 913万円 国際観光振興事業…………… 1270万円 観光センター費…………… 1200万円 中学生海外派遣費…………… 700万円ほか 	135億5573万円

みなさんからの 請願・陳情 審査結果一覧

請願	件名	提出者	付託委員会	審議結果
●	「最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書」提出についての請願	群馬県労働組合会議 議長 真砂 貞夫	厚生常任委員会	不採択
●	子ども・子育て支援新制度の導入に関する意見書提出を求める請願書	おひさま倉賀野保育園 事務局長 清水 房江	厚生常任委員会	不採択
●	「生活保護基準の引き下げ」はしないよう意見書提出を求める請願書	利根沼田生活と健康を守る会 会長 穂刈 清一	厚生常任委員会	不採択

諮問 人権擁護委員候補者の推薦 次の方々が推薦されました。 すべて全会一致同意

- 橋爪 清修 さん(師)
- 關 信司 さん(布施)

発議

- 議員派遣について
- 台湾交流事業における現地果樹交流イベント参加
- 観光物産交流及び文化交流促進
- 総務文教常任委員会行政視察研修
- 教育施設統合の経過と課題調査
- 被災地石巻市の現状把握
- 宮城県大郷町・石巻市
- 7月10日から2日間
- 7名

報告

- 平成24年度一般会計繰越明許費繰越計算書についての報告
- 旧三国街道の関所を中心とする地域再生事業
- 工事東峰恋越線ほか
- 平成24年度下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書についての報告
- 上牧木ノ根管路布設工事ほか
- 平成24年度水道事業会計予算繰越計算書についての報告
- 大穴老朽管布設替工事ほか
- 平成24年度「みなかみ町土地開発公社」事業報告
- ※1 繰越明許費

※1 繰越明許費
H24年度に終了しない見込みとなった事業を、H25年度に繰り越して執行することができる予算。

見直し

平成 25 年～平成 29 年

後期基本計画 始動!!

後期基本計画って

行政運営の総合的な
指針となる計画を定め
たものを「総合計画」と
いいます。

「みなかみ町総合計画」
は、10年間のまちづく
りの方針を示した「基
本構想」を受けて、「基
本計画」「実施計画」か
ら成り立っています。
今回の「後期基本計画
(H25～H29)」は、審
議委員に議員も加わり
H20～H24まで実施さ
れて来た「前期基本計
画」を基に見直したも
のです。

※町のホームページに
て、詳細を紹介してお
ります。
ホームページトップ画
面【町の情報】よりお
進みください。

前期基本計画と後期基本計画の相違点

各施策の数値目標の設定

過去5年の現状と課題を検証し、施策ごとの期間中の目標を数値化することにより、目標の達成度合いを測り、目標の効率性と実現化を高めます。

施策の進行管理と体系再編

施策の方針や目標の進行管理に「行政評価」を導入し、達成度を評価します。評価で得られた施策ごとの現状や課題を検証し、各施策や事務事業の優先度評価を行います。また、前期に策定された51施策を32施策に再編することにより、取り組むべき事案をより明確にしました。

水と森・歴史と文化に息づく 利根川源流のまち みなかみ

みなかみ町総合計画 (平成 20 年～平成 29 年)

基本目標 1

誰もが安心して
安全でゆとりを
感じるまち

基本目標 2

豊かな自然と
共生するまち

基本目標 3

交流による
魅力と活力に
あふれるまち

基本目標 4

産業が育ち
持続するまち

基本目標 5

豊かな心と
文化を育むまち

基本目標 6

住民とともに
歩む健全なまち

前期基本計画 (平成 20 年～平成 24 年)

施策総数 51 施策

1	2	3	4	5	6
前期の施策数 【13 施策】	前期の施策数 【11 施策】	前期の施策数 【7 施策】	前期の施策数 【6 施策】	前期の施策数 【6 施策】	前期の施策数 【8 施策】

行政評価による見直し、再編

後期基本計画 (平成 25 年～平成 29 年)

施策総数 32 施策 (施策内事業総数 89 事業)

1	2	3	4	5	6
後期の施策数 【13 施策】	後期の施策数 【7 施策】	後期の施策数 【3 施策】	後期の施策数 【2 施策】	後期の施策数 【4 施策】	後期の施策数 【3 施策】
目標の事業数 40 事業	目標の事業数 16 事業	目標の事業数 8 事業	目標の事業数 5 事業	目標の事業数 11 事業	目標の事業数 9 事業

視察報告

総務文教常任委員会・教育環境特別委員会 合同管内視察 6月10日

少人数数学校の現状

◆場 所…藤原小学校、
藤原中学校、
月夜野北小学校

◆参加者…総務文教常任委員・
教育環境特別委員ほか計17名



月夜野北小学校



藤原小学校

デメリットを補う工夫が
なされており、今後も、
より良い取組みに期待し
たい。

事業導入5年を検証し、今後の方向性を確認
した。今後は、有害鳥獣の効率的な追い出し
に繋がる町全域を踏まえた計画や、施行後も
継続して住民管理が出来る取組が必要。

産業観光常任委員会 管内視察 6月6日

里山整備のゆくえ

◆場 所…森林整備獣害対策事業実
施箇所及びうららの郷

◆参加者…産業観光常任委員
ほか計11名



獣害対策のために伐採し取り除かれた里山



獣害対策として4年前に切り開かれた休養地

厚生常任委員会 管内視察 6月7日

上下水処理施設の現状

◆場所…みなかみ町

上下水処理施設4ヶ所

◆参加者…厚生常任委員ほか計11名

施設の二部は老朽化しており
今後、調査・検討の必要性を
確認した。

産業観光常任委員会 管内視察 6月19日

雪害の確認

◆場所…ならまた

サービスセンター

◆参加者…産業観光常任委員

ほか計12名

調査により更に大きな雪害
被害を確認し、
継続的な調査となった。



屋根の改修工事が行われる ならまたサービスセンター



湯宿終末汚水処理場

6日 カルチャーセンター



パネルディスカッションのようす

7日



赤谷川の溪流環境復元の取組みを見学

第4回 全国源流サミット

7/5(金)
7/7(日)

源流地域にあたる町村が加盟する全国源流の郷協議会のサミットが開催されました。

議員も実行委員となるなど、参加をし価値ある源流地域の活用方策や可能性などについて話を伺いました。

昨年は高知県津野町から開催地引き継ぎがされ、本年は次回開催の奈良県川上村へ開催地引き渡しをいたしました。

一般質問

町政を問う Questions

7人が質問を行いました。

島崎 栄一

- ① 中学の部活動について
- ② 冬のスクールバス……………6

阿部 賢一

- ① 合瀬地区から入須川方面への道路整備
- ② TPP交渉参加……………7

中村 正

- ① 町長選挙に向けて
- ② サッカー場建設について……………8

林 一彦

- ① ふる里みなかみ親善大使……………9

高橋 市郎

- ① 町内における空き家の現状と対策について
- ② 災害に備えた町づくりについて……………10

小野 章一

- ① 町づくり基本方針と今後について……………11

原澤 良輝

- ① 木材利用促進の基本方針について
- ② ゴミの減量化の促進について……………12

一般質問とは

議員が町の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるものです。

執行機関の政治姿勢を明らかにし、それに対する政治責任を明確にさせたり、結果として、現行の政策を変更、是正させるいは新規の政策を採用させるなどの目的と効果があります。

定例会のみで行われ、現在、みなかみ町議会での一般質問の時間は、一人50分までとなっています。

主な質問内容



島崎 栄一 議員

中学の部活動は週に1日休んでいるのか？

教育長

現時点では、藤原中学校のみで行われています。残りの中学校については検討中。

問 中学校の部活について、県は1日休みをとるように指導しているようだが、きちんと守らせているか？

答 教育長 町内の中学校で週に1日休みをとっているのは藤原中学校だけで、あとは連日休み無しで行っている。

問 週1日をちゃんと休むことによってリフレッシュして、できるのではないですか。最終的に子供達に弊害がいくのではないか。

答 教育長 スポーツは楽しいものだが、ケガなどの危険もある。そういったケガから子供たちを守るのが、中学校の部活の顧問の責任だと思う。町は部活顧問に対して正式な指導法の研修を行っているか？

問 部活動の外部化(専門化)も考えてほしい。部活の顧問のうち何人が県の研修を受けているのか？

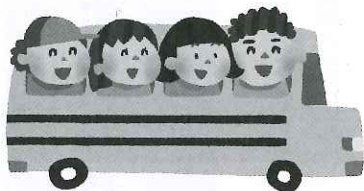
答 教育長 県のほうで指導者研修を行っている中で、そこに自由参加という形で対応していると思う。

問 部活は教育過程外の活動なので、そこに公的なスクールバスを入れるのは、ふさわしくないと考える。

答 教育長 みなかみ町では観光業にかかわる人も多く、そういった方々は、土日に休むわけにはいかない。保護者に送迎をさせている町の観光業への支援になると思う。部活の送迎は、町がスクールバスを出してやるべきだ。

問 冬の間、除雪等により歩行が困難になる歩道がある。冬用のスクールバスの範囲を決めて対応すべきだと思う。

答 教育長 安全安心が大事なので、スクールバスの運営審議会で今後検討されていくと考える。



中学校の部活動の様子



阿部 賢一 議員

合瀬から入須川方面への道路整備と、湯の町から赤谷への橋の新設の考えは？

町長 着手が非常に困難。

道路整備と橋の新設について

問 災害時の迂回道
路、また観光道
路としての整備、建設
が必要ではないか？

答 町長
2路線については
着手が非常に難しい。

問 橋は新設として
も合瀬から入須
川方面は既設の林道を
整備して観光と防災に
役立てたらいかがか？

答 町長
橋の新設には約
40億円程度の工費が
想定される。長寿命化
対策事業費がかかるの
で新設に充てる予算は
厳しくなる。
林道は関係機関と協
議を整えながら一定レ
ベルの整備を今後検討
していきたい。

TPP交渉参加

問 TPP交渉参加
について町への
影響は？

答 町長
危惧している。
交渉参加反対及び撤退
を求める要望書に関係

町村長と政府与党・国
會議員へ提出した。

問 農業振興策で町
に有利な事業や
町民に役立つ事業に、
万全な体勢をとる考え
は？

答 町長
十分な情報収集
をするよう幹部職員に
督促したい。

問 遊休農地の集積
化について町の
考えは？

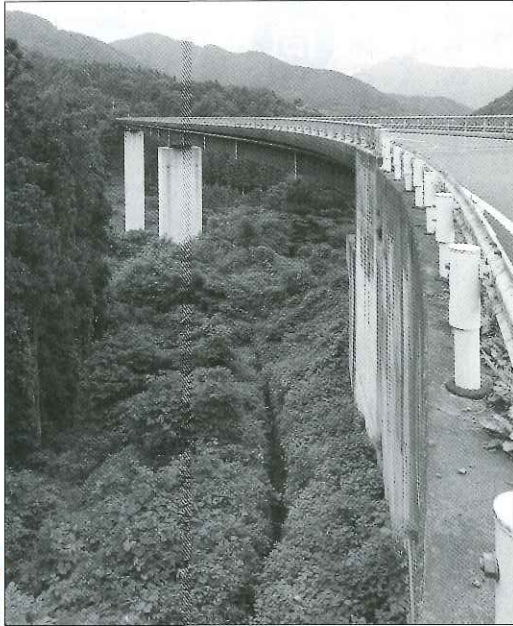
答 町長
農水省では集積
化を農業公社に担わせ
手続きを簡素化する制



養蚕の衰退により、荒れてしまった桑園

度改革を考えているの
で適切に対応してい
きたい。
中で、整備を進める考
えは？

問 獣害対策を含め、
荒れている桑園
の抜根事業を、町と農
村公園公社が連携する
答 町長
真剣に研究し多
様な方策について検討
してみたい。



合瀬大橋



中村 正 議員

町長選挙にむけての考えは？

町長

引き続き町政運営に全力を傾けていく決意。

問

秋に町長選挙があるが町長の政治姿勢は？

答

町長 町長職に就任以来、日夜行政目的である町民の安心・安全を一步でも半歩でも前に進めることに専心。夢のあるまちづくりから、夢開く町へ地道に夢の花の一つ一つを咲かせたい。そして引き続き町民の負託に応えて町政運営に全力を傾けていく決意であります。

問

今日まで実行できた事業成果は？

答

町長 町長と語る会ということで19回にわたり実施。又、子供達へのびのびと育つ町をつくるという流れの中、小中学校の耐震化については県下町村としては2番目にすべてを完了。教育現場においては支援員の配置が11名、ALTを4名子供達のための授業には相当力を入れました。子育てにかかる費用の負担軽減については、保育園の一律5千円減額、又給食費の減額も行った。

問

予防接種についても国が取り組む前に子宮頸がんの補助・その後ヒブワクチン・小児用肺炎ワクチン・風疹の予防接種等、相当早い段階から水準の高い支援ができたと思う。

問

サッカー場整備は？

答

町長 サッカー愛好者をはじめ観光立町の特異性から、大会や合宿を誘致して地域振興にも貢献できると期待されるサッカー場であります。

問

月夜野総合グラウンドサッカー場は、赤谷川の中洲に位置するが片方を埋め立てることにより2面確保できるのでは？

答

町長 総合グラウンドが一つの有力な候補ではあるが、少し幅広く多面的にサッカー関係者も入れて、ご検討願いたいと思いい算として「検討する予算」というものを計上したところ。観光や宿泊に対する波及効果、非常に大きなものがあります。急ぐことは必要だろうと思っております。



藤原湖畔公園 多目的広場(横山グラウンド)



林 一彦 議員

ふる里みなかみ親善大使拡大の考えは？

町長 十分検討される中で考えたい。

親善大使「なつこ」の今後は？

問

ふる里みなかみ親善大使に任命された「なつこ」は町内外のイベントなどでみながみ町を3年にわたりPRをしてきたが、今年度に入り、「なつこ」の担当がまちづくり交流課から商工会が指定管理しているふれあい交流館に移動しました。その目的と経緯、今後の事業計画等を聞きたい。

外の歌を全国的に展開することにしたので町は間接的に支えていく組織にした。今年度からなつこの出演は、なつこ後援会独自の活動として、役場から離れたほうが適切だと思われ商工会に移管した。今後も引き続き多面的に支援していく。

答

町長 事業目的の町の歌の普及がある程度達成され、なつこさんが「氷の焔」で、町の歌以



親善大使の「なつこ」さん

観光PR大使や、ふる里会員等の拡大は？

問

他県や他市町村を見るに、観光大使、広告大使、ふるさと大使など自治体の情報を発信しPRをし

ています。観光町みなかみとして、今後観光宣伝のツールとして親善大使の拡大の考えはあるのか。

答

町長 観光特使、観光大使など十分検討される中で考えたい。

問

有料の「みなかみ町ふるさと会（仮称）会員」を募集して、四季折々のみなかみ町の旬なものを送る中で、みなかみの情報もこれで一緒に発信していけば、みなかみ町の応援団になつてくれると思うが。

答

町長 みなかみふるさと会員のものを募集してなじみになつてもらう、こういう会員を集める施策展開はあると思う。



現在のみなかみ町観光PRポスター



高橋 市郎 議員

町内における空き家の現状と、対策は？

町長 空き家率約15%、1400棟。統一リストづくりと維持管理が今後の課題。

町内の空き家対策について

問

町内における空き家の現状と対策について、町内に空き家や廃屋が多く見られるが。

防犯・防災・景観上対策が必要ではないでしょうか。

答

町長 町における空き家率は約15%、1400棟あり県内においても7番目に多い。うち昭和56年以前に建てられた住宅が7割を占め、その3割が全く維持管理がされていない現状である。

問

所有者の管理責任があると思いますが、町の施設で利用されていない物件についての管理はどのようになっていますか。

答

町長 町の施設については各課ごとに掌握していますが、町全体として統一的なリストは作っていない。今後の課題である。

問

災害に備えた町づくりについて、

町には地域防災マップ作成等、災害に備えて対策に取り組んでいる。そこで指定した避難所の耐震整備や災害時の電源確保や水などの救援物資の備蓄等どのようになっているか。

災害対策とその対応は？

のが39施設。電源についてはポータブル発電機があり、今後は太陽光と蓄電池を組み合わせた物を災害時に活用できるように整備したい。

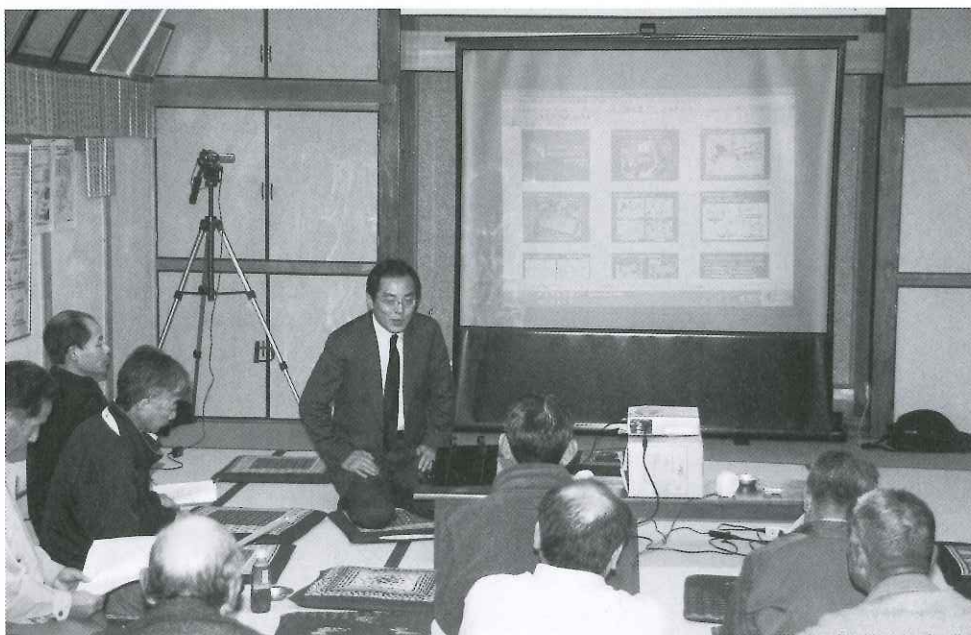
情報伝達手段については消防団員からの要望もあり、25年度当初の対応ということで緊急防災・減災事業債を活用し消防無線の更新に取り組みたい。

理想的には約50台の消防車に3台から4台、本部をいれて全体として200基近くを一挙に整備したい。

また災害時において住民や区長さん、消防団員への情報伝達についてどのような対策を講じているか。

答

町長 町が指定した避難所93施設のうち、耐震適用になっているも



片田教授による防災に関する講習会（粟沢地区にて）



小野 章一 議員

まちづくりの基本方針と今後は？

町長

後期基本計画に基づいて展開していく。

問 新町が誕生し8年が経過いたします。合併特例期間も残すところ3年余り。自立を目指した町づくりの基本方針と今後について伺います。

答 町長 町村合併の特例により基金の積み増し、各種事業の展開、町債の減額や町債の繰り上げ償還により金利負担の軽減が計れた。残る3年間については町の総合計画を基に事業の展開を行い、主に骨格となる道路など社会資本整備に力を注ぎたい。

又、公共施設の統廃

合についても検討したい。

問 町長就任時に所信を述べられました。企業誘致、上毛高原周辺整備の進捗状況について。

答 町長 全国企業誘致合戦の中で実際の雇用力それにかかるコスト等を考え慎重に進めたい。又、みなかみの特徴を考えると、観光業（関連周辺事業）によることも雇用対策の一つと思う。

上毛高原駅前整備については4月1日、町に

譲渡され今後整備計画を立て利用しやすいエリアにしたい。

問 当初予算がある中で補正予算において、予測のない事業の多額予算計上があるが？

答 町長 国の緊急予算に対応するもの、議会とは事前に協議出来るものと専務的な予算がある。

この様な大切な時を負う長として、町民・有識者・職員が一体となれる事が大事と思うが？

答 町長 各種委員会からの答申、報告書の尊重、職員の意識の高揚を含め、各事業の実施に当たりたい。

問 旧年、各地区より提出された要望事項についてはどの様に取り扱いされているか？

答 町長 各課で整理し緊急必要に応じ優先順位を付け対応している。今後地元と協議により実施できる様努力したい。



整備計画が浮上している上毛高原駅前



原澤 良輝 議員

ゴミの減量化の促進は？

町長 実務上の問題点を詰め、リサイクル意識を高めたい。

国産木材使用の義務化に向けて

問 森林を活用し、地域産業の活性化や自然などの国土を保全するため、3階以下の学校施設など公共物の新築は、国産木材の使用が義務づけられました。

町でも幼児教育施設整備が計画されていますが文科省・農水省も木造校舎の利点を紹介し、木の建物を勧めています。木材利用への町長の考えを伺いたい。

答 町長 町も利用促進計画の策定は必要と認識

しています。木造の耐震構造などもしっかりとってきたり、現場から教育効果への評価が上がっているのが、町内の公共施設が木・本来の柔らかさなどが感じられる方向にしたい。

ゴミの減量化促進について

問 県の一人当たりのごみ排出量は、805kgで全国ワースト2位、町は約600kgで少ない方です。

ゴミゼロを目指すには現在の可燃ゴミの46%、紙類・生ゴミ77%、竹・木66%、布類11%を資源ゴミに区分する工夫

が必要ですが、紙類は縛って出し、縛れない紙は無料の資源ゴミ袋で出す。生ゴミは乾燥機、コンポストなど無償で貸与し堆肥化、乾燥した生ゴミはポイント券を発行し、野菜・農産加工品と交換（山形市）、竹・木は数年かけて堆肥化、布類も資源化することについて町長の考えを伺いたい。

答 町長 ゴミ処理経費約6億円。4300万円がゴミ袋代。積極的な提言なので山形市の例も調査し、実務上の問題を詰めていきたい。

完全にリサイクル意識が上がっていくことならば、ゴミ袋はゼロでもいい。



町内のゴミ集積施設



一人当たりのゴミ排出量、全国ワースト2位の群馬県

インフォメーション

みなかみの各地で

夏を彩るお祭りが開催されます。

INFORMATION

夏まつり

8/16(金) みなかみ祭り

会場：月夜野中学校野球場およびふれあい広場
時間：17:00～ステージイベント
19:30～打ち上げ花火(約12,000発)
21:00 終了

※荒天により花火打ち上げ不可の場合、花火のみ翌日8/17(土)に延期します。

8/24(土) 赤谷湖上花火大会

会場：まんてん星の湯
時間：13:30～ステージイベント
20:00～赤谷湖上打ち上げ花火
21:00～21:50 盆踊り大会

9/7(土)・8(日) おいで祭り

会場：ふれあい交流館
時間：9/7 18:00 おいでおどり(ふれあい交流館出発 湯原温泉街)
9/8 12:00 神輿(水上駅出発 湯原温泉街へ)



8月8日

意見交換会開催

議会では、議会改革活性化特別委員会を中心に、住民の皆さんと協働でのまちづくりを推し進めるため、住民と議員との意見交換会を開催しております。

8月にご協力頂くのは、町内の農業関係者(今回は関係団体役員)の皆さんです。意見交換の内容は、11月号に掲載予定です。ご期待ください。

厚生常任委員会より

委員長、副委員長が変わりました。

・委員長

中島 信義 議員

・副委員長

林 一彦 議員

議会の動き

*平成25年5月～平成25年7月

(議会議員および議長が出席した行事)

5 月	1(水)	大峰山山開き 月夜野ホテルを守る会役員総会
	2(木)	厚生常任委員会 町教職員教育研究会(三国会)
	7(火)	第15回町長杯争奪戦ゲートボール大会(ホッケー場) 利根沼田地域市町村懇談会(ペラヴィータ)
	8(水)	議長打合せ会議
	9(木)	議会改革活性化特別委員会 総務文教常任委員会 議会全員協議会 第4回全国源流サミット第2回実行委員会
	10(金)	利根商議会打合せ 猿ヶ京温泉やど倶楽部通常総会(湯元長生館)
	13(月)	郡議長会(文化会館) 学校組合議会(文化会館) 利根商議会(文化会館) 利根郡体育協会総会(文化会館)
	14(火)	町老人クラブゲートボール大会(ホッケー場) 沼田バイパス期成同盟会監査
	15(水)	第47回公衆衛生協会新支支部総会(本伝) みなかみ町観光協会定時社員総会(カルチャーセンター)
	17(金)	厚生常任委員会
	19(日)	みなかみ町消防ポンプ操法競技会(緑地広場)
	20(月)	みなかみ町商工会第8回通常総代会(改善センター) 6月議会告示
	21(火)	第2回みなかみ町中学生海外派遣事業推進会 水上防犯協力会車両安全パトロール(観光会館)
	22(水)	商工会女性部総会(水上館)
	23(木)	利根沼田公衆衛生協会総会
	24(金)	広域圏5月議会臨時会(消防本部) 利根沼田広域消防運営委員会(消防本部) 「利根地方総合開発協会理事会・ 利根地方総合開発協会総会(利根沼田県民局) 国道17号沼田バイパス促進期成同盟会総会(県民局)
	26(日)	平標山山開き(平標山の家) 赤谷湖Eポート大会(赤谷湖休石広場) 第21回JA通常総代会(文化会館)
	27(月)	議会運営委員会 厚生常任委員会 土地開発公社第1回理事会 くりのみ学園みなかみ事業所「ふらっと」開所式 手をつなぐ親の会総会(保健福祉センター)
	28(火)	第38回町長議長研修会(東京メルパルクホール)
	29(水)	議長・局長研修会(東京グランドホテル)
	31(金)	みなかみ町民生委員児童委員協議会総会 (町保健福祉センター)

6 月	2(日)	利根沼田郡市ポンプ操法大会(沼田公園グランド)
	4(火)	6月議会定例会予定(6/4～14)議会本会議・一般質問
	5(水)	一般質問・議会全員協議会
	6(木)	厚生常任委員会(管内視察)
	7(金)	産業観光常任委員会(管内視察)
	10(月)	総務文教常任委員会(管内視察)
	13(木)	湯原温泉街振興会 総会
	14(金)	ホテル等水棲生物の供養(蛭月亭) 議会本会議
	15(土)	小学生総合体育大会ホッケー大会 (月夜野緑地施設内運動広場)
	19(水)	公衆衛生協会水上支部通常総会(水上公民館)
	25(火)	水上交通安全会定期総会(去來荘)
26(水)	流域下水道連絡協議会監査 利根沼田森林組合第10回通常総代会(ホテルSL)	
27(木)	利根英霊殿屋根竣工式(沼田公園利根英霊殿) 議会だより 編集特別委員会	
28(金)	果樹交流/7月1日まで(台南市)	
29(土)	ホテル鑑賞の夕べ(矢瀬公園)	
30(日)	武尊山山開き(裏見の滝入り口)	

7 月	1(月)	谷川岳をきれいにする会総会(観光会館) 議会だより 編集特別委員会
	5(金)	第4回全国源流サミット in 群馬県みなかみ町
	6(土)	(町カルチャーセンター)
	7(日)	谷川岳山開き(谷川岳土合霊園地)
	9(火)	地域政策研修会【じんじん】試写会(群馬県市町村会館)
	10(水)	総務・文教常任委員会行政視察(宮城県)
	11(木)	
	12(金)	定例議長会・広域圏議員協議会(文化会館) 議会だより 編集特別委員会
	17(水)	厚生常任委員会行政視察(みどり市)
	18(木)	玉原道路建設促進期成同盟会 総会 議会だより 編集特別委員会
	19(金)	みなかみ町土木行政懇談会
24(水)	定例調査会(文化会館)	
29(月)	広域圏7月議会定例会(利根沼田文化会館) 町村議会議員広報研修会(東京都)	
30(火)	町村議会議員広報研修会(東京都)	
31(水)	利根郡議会議員・事務局長研修(猿ヶ京ホテル) 議会だより視察受入(茨城県小見玉市市議会)	

議会だより編集特別委員会

委員長…阿部 賢一
副委員長…中島 信義
委員…小林 洋
内海 敏久
林 一彦

議会を傍聴してみませんか?

9月の定例会は
4日～13日を予定しております。

お問い合わせは
議会事務局まで ☎25-5023(直通)





みなかみ町の誇り

「塩原太助翁」を学ぶ

塩原太助翁遺徳伝承協議会 会長 生方 成忠（下新田）

き講演を行いました。
上毛の五偉人の一人「塩原太助翁」を今以上広く知っていただく絶好の機会。

この講演をたまたま当地に来訪していた演歌歌手の歌川二三子さんが、この講演を聞きすぐく感動され「塩原太助翁」の唄を自分が作り歌ってみたいとの申し出がありました。

正直その時は半信半疑でしたが、昨年6月上旬「塩原太助物語」の唄が出来たので、是非聞いて下さいとCDをいただき、驚くやら感激し早速聞いて見ると、上州八木節に乗せて語りも入り素晴らしき曲でした。地元の偉

平成23年12月4日下新田会館に於いて、新治地区まちづくり協議会主催による郷土の偉人「塩原太助翁の生き方・考え方」と題し、郷土文化研究会主幹の田原芳雄先生を講師に招



歌川二三子さんと生方さん（後列右から2番目）

人へのこの平成の世に魅らせてくれることは大変ありがたい、地元のみならずみなかみ町の発展、活性化に続けていこうと、太助翁遺徳伝承協議会を設立。

9月16日(日)でんでこ座三国館に於いて「塩原太助翁関連イベントによるみなかみ町活性化事業」として、新曲発売記念式典ならびにチャリティーコンサートをを行い、歌に合わせ下新田婦人数名が舞踊を側面支援。
チャリティーその浄財は全額、社会福祉協議会へ寄付することが出来ました。さらに10月5日から27日まで東京国立劇場にて、通し狂



塩原太助翁講演演歌 歌川二三子新曲発表会

言「塩原多助二代記」が坂東三津五郎、中村橋之助他により上演。苦難の中にあっても江戸屈指の炭商人となった塩原多助。その半生を描くドラマが半世紀ぶりに蘇りました。
19歳で江戸(東京)に出て炭屋に奉公。よく働き奉公人の鑑とまで言われ、「本所にすぎたもの二つあり。津軽

大名、炭屋塩原」と十萬石の津軽大名と並び称される。太助翁は、ただ巨万の富を築いただけでなく、生涯を社会福祉に大きく貢献した為と言われています。その偉業を学び傳承することによって人づくりと、郷土発展に繋がるものと確信いたします。

みんせとクイズ

★ 正解者の中から抽選で5名様に粗品を進呈いたします。ぜひご応募ください。

応募のきまり ハガキに住所・氏名・答えとご意見ご感想を記入して下記宛にご応募ください。

〒379-1393 群馬県利根郡みなかみ町後閑318
みなかみ町議会事務局 議会だより「ふるさとクイズ」係

締切：平成25年8月30日(当日消印有効)
※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。

問題

おいで祭りは、何月に行われる
でしょうか？

- A.8月 B.9月 C.10月